

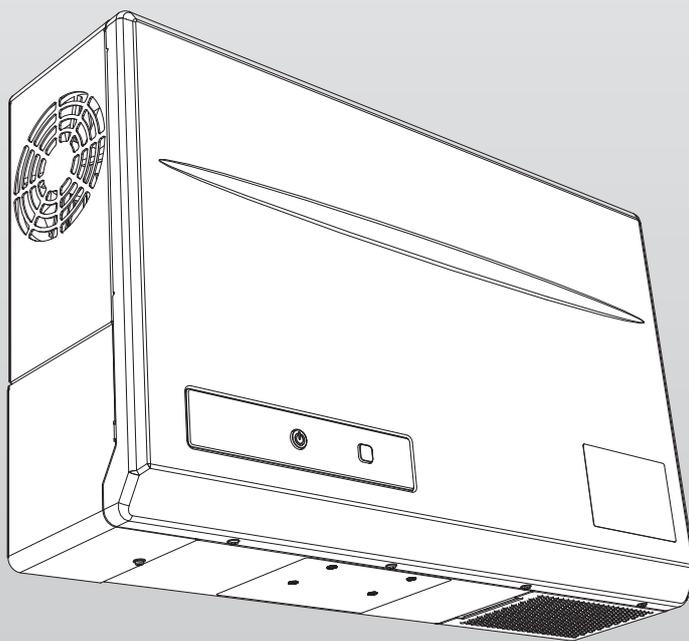
取扱説明書

エナジーステーション タイプ H
品番 : SES080H-014E-BI
型番 : ES-H03

保証書別添付

EnergyStation type H

エナジーステーション タイプ H



このたびは、マクセル製品をお買い上げいただきありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、本装置を正しく安全にご使用ください。また、この取扱説明書および保証書はいつでもご覧になれるよう、お手元に大切に保管してください。

別紙で追加情報が同梱されているときは必ずお読みください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

注意

本装置は「安全上のご注意」をお守りください。火災や感電などの人身事故の原因になります。

目次

ご使用の前に

はじめに	3
安全上のご注意	4
特徴と使いかた	10
重要なお知らせ	10
使用上のお願い	10
消費電力別の使用時間の目安	11
接続する機器に関するご注意	11
使用できる家電製品とできない家電製品	11
その他ご注意事項	12
付属品の確認	13
設置スペースについて	13

操作を行う前の準備

各部のなまえと操作パネル	14
操作パネルランプ表示の見かた	15
装置の動作概略図	16

運転のしかた

設置後に初めてご使用になる場合	17
運転する	17
接続機器の消費電力が許容範囲内か確認する	18
充電が完了した場合	18
停電時の操作	19
停電が発生した場合	19
停電時の出力停止操作	19
停電時の出力操作（コールドスタート）	20
停電が復帰した時	20
シャットダウン操作	21
本装置をシャットダウンする	21
ブザー停止	22
ブザーを停止させる	22
ブザー停止・残量表示スイッチの使いかた	22
電池残量表示を確認する	22

お困りのときは

装置の動作状態	23
故障かなと思ったら	26
非常停止する	27
よくあるご質問にお答えします	27
仕様	28
ご参考	29
取扱説明書で使用している用語・略語	29
本装置の設計標準使用期間について	30
本装置の廃棄について	30

保証とアフターサービス

保証とアフターサービス	31
ご転居されるとき	31

はじめに

取扱説明書は必ずお読みいただき、大切に保管ください。

取扱説明書をお読みになるにあたって

- この取扱説明書は、実物と取扱説明書に掲載している図などが一部異なる場合があります。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- この取扱説明書の一部または全部を無断で複製することは、個人利用を除き禁止されております。また無断転載は固くお断りします。
- この取扱説明書に記載されている会社名および製品名は、各社の登録商標です。

免責事項（保証内容については保証書をご参照ください）

- 火災、地震、水害、落雷、その他天変地異、異常電圧、指定外の電圧や周波数などによる故障、損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 第三者^{※1}による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤使用による故障、損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の安全上のご注意の注意事項などに従わなかったために生じた故障、損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続している他の機器、その他外部要因に起因して生じた故障、損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本装置の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損害、事業の中断、料金等の損失など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本装置は、人工呼吸器、心臓ペースメーカなど人命に係わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本装置を使用し、本装置の故障により人身事故が発生した場合、また、本装置と接続した機器との組み合わせによる誤作動などによる損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本装置は日本国内仕様です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。またアフターサービスもできません。日本国外での使用に関し、当社は一切責任を負いません。
- 本装置の故障に起因する二次的な損害（期待した利益の喪失、データ消失、精神的な損害など）の補償については、当社は一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

※ 1：ご購入者またはご購入者から指定されたご使用者以外の方

安全上のご注意

ご使用前に

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にご使用いただき、ご購入者様や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

■ 誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分して説明しています。

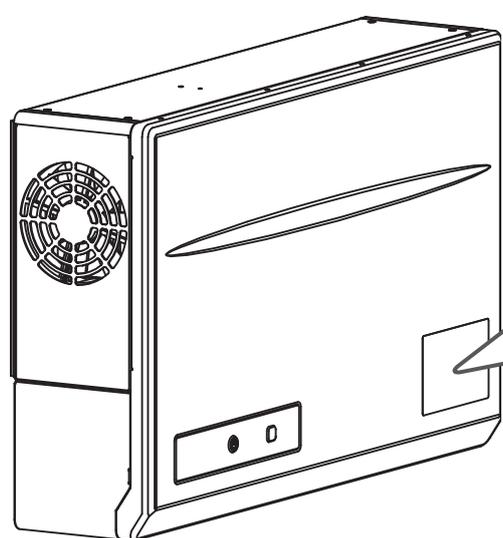
 危険	「誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷※ ¹ を負うことがあり、かつ、その度合いが高いこと」を示します。
 警告	「誤った取り扱いをすると人が死亡する、または重傷を負う可能性があること」を示します。
 注意	「誤った取り扱いをすると人が傷害※ ² を負う可能性または物的損害※ ³ が発生する可能性があること」を示します。

- ※ 1：重傷とは、失明やけが、やけど、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを示します。
- ※ 2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電を示します。
- ※ 3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

絵表示の例

	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	実行していただく「強制」内容のものです。

- 本装置には、安全にご使用いただくため、注意事項を明記した「警告ラベル」「注意ラベル」等が貼り付けてあります。本書の記載内容とあわせて、ラベルの内容をご確認いただき、安全にご使用ください。
- 本装置に貼り付けてあるラベルは汚したり、剥がしたりしないでください。



 警告	<ul style="list-style-type: none"> ・異常な発熱、異臭、発煙等の異常の場合は、使用を中止して分電盤のブレーカーを切り、下記に連絡してください。 ・装置の分解、解体、改造をしないでください。発煙、発火、破裂の恐れがあります。
 注意	<ul style="list-style-type: none"> ・装置の修理、点検については、当社指定のサービス窓口にお問い合わせください。なお、移設して別の用途に使用することはしないでください。 ・装置の使用電力は取扱説明書に記載されている電力以下にてご使用ください。
 点検	<ul style="list-style-type: none"> ・Alarm(赤)/Caution(橙)LEDが点灯していないことを確認してください。
<p>マクセル株式会社 サポートセンター 〒618-8525 京都府乙訓郡大山崎町 大山崎小泉1番地 ☎ 0120-977-282 <small>品名：エナジーステーション タイプH 型式：SES080H-014E</small></p>	
<small>Made in Japan</small>	

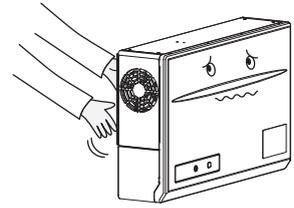
安全上のご注意（つづき）

⚠ 危険



禁止

- **本装置は設置後に取り外したり移動させないでください。**
本装置には危険を防止するための保護機構や保護装置が組み込まれています。これが故障すると、感電、発熱、発煙、火災などの原因になります。



分解禁止

- **本装置は、分解、改造を行わないでください。**
本装置には危険を防止するための保護機構や保護装置が組み込まれています。これが故障すると、感電、発熱、発煙、火災などの原因になります。



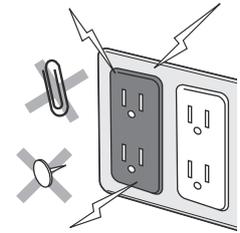
分解禁止

- **本装置のリチウムイオン電池を取り外したり交換を行わないでください。**
本装置には危険を防止するための保護機構や保護装置が組み込まれています。これが故障すると、感電、発熱、発煙、火災などの原因になります。



禁止

- **本装置の出力先コンセントに、針金やヘアピンなどの金属を差し込んでショートさせないでください。また、破損した電源ケーブルを使用しないでください。**
感電、発熱、発煙、火災などの原因になります。



禁止

- **本装置を火気に近づけたり、火中へ投入しないでください。**
激しい発火が起きて火災や、やけどなどの原因になります。



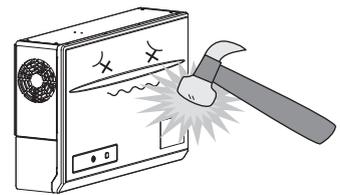
水ぬれ禁止

- **本装置を結露しやすい環境で使用および保管しないでください。また水洗いしないでください。**
感電、短絡、発熱、発煙、火災などの原因になります。



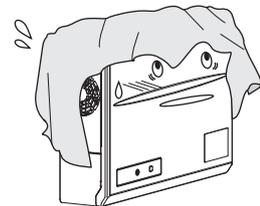
禁止

- **本装置に衝撃を与えたりしないでください。**
内部に組み込まれている保護装置が故障すると、異常な電流や電圧でリチウムイオン電池が充電され、リチウムイオン電池が漏液、発熱、破裂、発煙、火災などの原因になります。



禁止

- **物を載せたり、布などで本装置を覆ったりしないでください。**
熱がこもり、発熱、発煙、火災などの原因になります。



ぬれ手禁止

- **濡れた手で、本装置や接続する電気機器のプラグに触れないでください。**
感電の原因になります。



禁止

- **本装置内部からもれた液体には触れないでください。**
液体が目に入ったときは、こすらず、きれいな水で十分に洗った後、直ちに医師の診察を受けてください。放置すると液により目に傷害を与える原因になります。

安全上のご注意（つづき）

使用の前に

危険



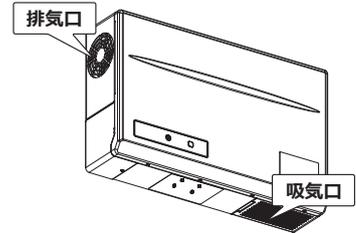
禁止

- 吸気口および排気口から針金などを入れないでください。
故障の原因になります。



禁止

- 吸気口および排気口の前に物を置かないでください。
吸気口および排気口が塞がれると、故障、発熱、発煙、火災の原因になります。



指示を守る

- 本装置から異臭、異音、発熱、発煙が発生した場合は、出力スイッチ（Power）をオフにして、分電盤の本装置用分岐ブレーカをオフにしてください。
そのまま使用すると、場合によっては内部のリチウムイオン電池が発熱、破裂、発火などの原因になります。



禁止

- 本装置を熱源の近くに設置しないでください。
周囲温度 0 ~ 40℃の環境に設置してください。

警告



指示を守る

- 本装置内部の液が、皮膚や衣類に付着したときには、こすらずにすぐにきれいな水で十分に洗い流してください。
皮膚に傷害を起こす原因になります。



指示を守る

- 本装置を使用する場所は清潔にしてください。
粉じんや小さな金属物などが装置内部に入ると、短絡して発煙や発火のおそれがあります。



禁止

- 本装置は小さなお子様に使用させないでください。
故障やけがなどの原因になります。



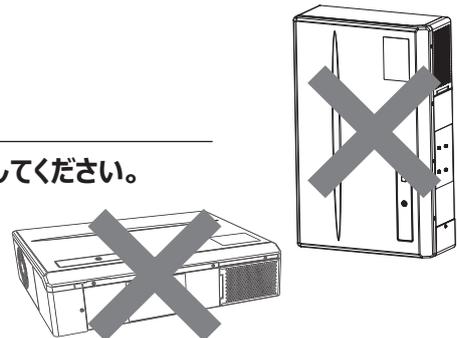
禁止

- 本装置は高温になる場所で使用しないでください。
故障や劣化の原因になります。



禁止

- 本装置は壁かけ以外禁止です。必ず壁かけで使用してください。
漏液、発熱、発火、火災などの原因になります。



安全上のご注意（つづき）

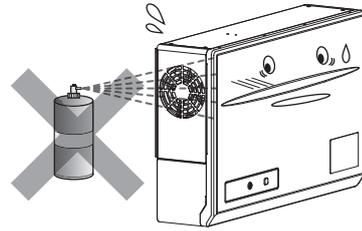
警告



禁止

- 本装置の近くで可燃性スプレーを使用しないでください。

火災や爆発を引き起こす可能性があります。



禁止

- オープン、電子レンジ、トースタ、炊飯器などの熱や蒸気を発生する家電製品を本装置の下に設置・稼働しないでください。

リチウムイオン電池の寿命を縮めたり、故障・発火・火災のおそれがあります。



指示を守る

- 電気工事は電気工事士の資格がある方が「電気設備に関する技術基準」「内線規程」および据付説明書に従って行ってください。

電気回路容量不足や据付工事に不備があると、感電や発熱、火災の原因になります。



指示を守る

- 据付工事は、お買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。

ご自分で据付工事をされ不備があると感電や、発熱、火災などの原因になります。

認定を受けた専門スタッフによる、信頼性の高い施工を行います。



指示を守る

- 据付工事は、重量に十分耐える場所に確実に実施してください。

強度不足や据付工事が不十分な場合は、本装置の落下により、けがの原因になります。

注意



指示を守る

- 本装置の使用できる機器の消費電力は合計 800W 以下です。

消費電力合計 800W 以下で使用してください。

合計 800W の場合でも、突発的に 800W を超える電力消費のある家電製品は使用できないことがあります。特に、プラズマテレビ、大型の液晶テレビ、デスクトップ PC など起動時に大きな電力を消費する機器や、負荷変動の大きい機器などの場合、消費電力が 800W 以下であっても使用できない場合があります。（接続する機器に関するご注意を参照してください。） [→ P.11](#)



指示を守る

- 本装置を長期間使用しない場合 6 ヶ月に一度は通電して充電してください。

充電せずに長期間放置されると内部のリチウムイオン電池が過度に放電し、電池内部の異常な化学反応によって、漏液、発熱などの原因になります。



禁止

- 本装置に貼り付けてあるラベルを汚したり、剥がさないでください。

ラベルには安全上のご注意、仕様、連絡先などの重要事項が印刷されています。

安全上のご注意（つづき）

ご使用の前に

⚠ 注意



指示を守る

- **本装置の出力先コンセントに接続する電気機器の取扱説明書をよくお読みください。**
電気機器の思わぬ作動により、事故やけがの原因になります。



指示を守る

- **電気機器を接続する前に、電気機器が停止（電源オフなど）状態にあることを確認してください。**

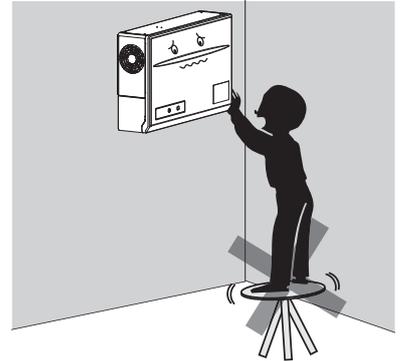
電気機器の不意の始動により、事故やけがの原因になります。



禁止

- **本装置を操作する時は、不安定な台に乗らないでください。**

安定した台を使用してください。転倒などけがの原因になります。



水ぬれ禁止

- **本装置の汚れをふき取る場合は、濡れぞうきんを使用しないでください。**

濡れた布でふき取ると水濡れにより、感電、発熱、発煙、火災などの原因になります。



水ぬれ禁止

- **本装置の汚れをふき取る場合は、湿式ウェットティッシュなどは使用しないでください。**

アルコール系溶剤や水濡れにより、感電、発熱、発煙、火災などの原因になります。



水ぬれ禁止

- **本装置の汚れを落とすために、スチーム洗浄器を使用しないでください。**

水濡れにより、感電、発熱、発煙、火災などの原因になります。



水ぬれ禁止

- **本装置に水を掛けしないでください。**

内部に水が浸入し基板の回路が短絡し、感電・発火の原因になります。



水ぬれ禁止

- **本装置を水洗いしたりコップや花瓶など水の入った容器を載せたりしないでください。**

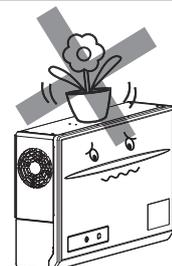
水濡れにより、感電、発熱、発煙、火災などの原因になります。



禁止

- **本装置の上に物を載せないでください。**

本装置が落下し、けがの原因になります。



安全上のご注意（つづき）

⚠ 注意



禁止

- **本装置にはぶら下がらないでください。**
本装置が落下し、けがの原因になります。



禁止

- **本装置につながったコンセントに破損した家電機器や延長ケーブル等を接続しないでください。**
故障や発熱、発煙、火災などの原因になります。



禁止

- **本装置の近くで殺虫剤・燻煙剤・燻蒸剤を使用しないでください。**
殺虫剤・燻煙剤・燻蒸剤は、故障の原因になります。



禁止

- **本装置の近くでたばこを吸わないでください。**
故障や劣化などの原因になります。

特徴と使いかた

特徴

- 小型軽量 : 省スペース型インバータ、高エネルギー密度リチウムイオン電池 (325Wh/l) を採用※ 1
- 期待寿命 : 10 年満充電状態保管 (25℃) ※ 2 です。
- 定格出力 : シーリングライト、テレビ等の動作が可能な定格出力 800W ※ 3
- 使用時間 : 接続機器の合計が 500W の場合、使用時間の目安は約 2 時間 15 分です。 ※ 4
- UPS 機能 : 自動的に停電を検知し、瞬時的 (10ms 以下) に電池からの出力に切り替えます。
- 通信機能 : HEMS の標準通信規格である ECHONET Lite 通信機能を搭載しております。
- 低騒音設計 : 本装置からの騒音を約 37dB ※ 5 以下に低減しました。

※ 1 : 当社標準条件による。

※ 2 : 保証値ではありません。

※ 3 : 接続機器消費電力合計が定格出力以下でも、接続する機器によっては動作しない場合があります。

※ 4 : リチウムイオン電池には寿命があり、充放電回数を重ねたり、時間が経過するにつれてリチウムイオン電池容量は徐々に低下するため、使用できる時間が短くなります。

※ 5 : 反響の少ない無響室で測定した数値です。実際に取り付けられた状態で測定すると周囲の音や反響を受け、表示の数値より大きくなる場合があります。

重要なお知らせ

リチウムイオン電池には寿命があります

- リチウムイオン電池は経年により容量が減少します。容量が減少したリチウムイオン電池は規定の性能を満たすことができなくなります。
- 寿命がきたリチウムイオン電池は交換が必要です。リチウムイオン電池はリサイクルしますので、マクセルサポートセンターまでご連絡ください。 [→ P.31](#)

寿命停止機能について

本装置は、自動的にリチウムイオン電池の寿命を判断し、強制的に充電・放電の動作を停止する機能を搭載しています。

- リチウムイオン電池の容量が定格容量に対して 50%未滿に減少した場合 (周囲温度や使いかたにより、容量が減少する時間は異なります。)

使用上のお願い

- 長期不在にする場合でもブレーカーは常時オンにしておいてください。
リチウムイオン電池は長期間放置して完全に放電してしまうと本装置が起動できなくなるおそれがあります。
- 冷蔵庫のような常時使われる負荷はつなげないでください。

消費電力別の使用時間の目安

表記の値は、製品出荷時（周囲温度 25℃）における満充電からの使用時間の目安です。
（当社で測定した参考値です。）
ご使用になる家電機器のメーカーや機種によっても異なる場合があります。

接続機器消費電力合計	使用時間の目安
50W	17 時間
100W	9 時間 40 分
200W	5 時間 15 分
500W	2 時間 15 分
800W	1 時間 20 分

ご使用の前に

ご注意

接続する機器の消費電力合計は、800W 以下にしてください。定格以上の電力が消費された場合、リチウムイオン電池からの出力を停止することがあります。

接続する機器に関するご注意

使用できる家電製品とできない家電製品

本装置の出力先コンセント等に接続して、使用できない家電製品があります。
下記の表から使用できない家電製品は接続しないようにしてください。

使用できる家電製品例※ 1

- 携帯電話充電器
- 卓上蛍光灯
- インバータ方式蛍光灯
- ノート PC
- デスクトップ PC
- AV 機器（DVD レコーダ・DVD プレーヤ・BD プレーヤ・HDD レコーダ）
- LED シーリングライト ● 空気清浄機
- 液晶テレビ ● 光電話 ● ゲーム機器
- イーサネット用 ONU
- HEMS 用 HUB
- HEMS コントローラなど



合計：800W 以下
※ 2

使用できない家電製品例

- 医療機器 ● 防犯機器 ● 洗濯機 ● 掃除機
- 加湿器 ● ヘアードライヤ ● 電子レンジ
- トースタ ● オープンレンジ
- ホットプレート ● IH 調理器・電磁調理器
- 自動食器洗器 ● 炊飯器 ● 扇風機
- 電気ポット ● 電気ケトル ● ホットプレート
- アイロン ● コタツ ● 電気カーペット
- 観賞魚等の水槽用エアープンプ
- エアコン ● 餅つき機 ● 衣類乾燥機など
- 自動給餌機 ● ワインセラー
- ヒータ ● 生ゴミ処理機
- ミキサ ● 布団乾燥機
- 冷蔵庫 ● スチーム洗浄機



※ 1：すべての家電製品の動作を保証するものではありません。

※ 2：接続される機器の消費電力合計が 800W 以下であってもプラズマテレビ、大型の液晶テレビなど起動時に大きな電力を消費する機器や、負荷変動の大きい機器など使用できない場合があります。

接続する機器に関するご注意（つづき）

その他ご注意事項

- 接続する機器が正常に動作することをあらかじめご確認くださいから、接続してください。
- 使用できる機器の消費電力は合計 800W 以下ですが、機器によっては消費電力が 800W 以下であっても、使用できない場合があります。
- 家庭用交流電源（AC100V）に比べて、家電機器の能力が低下する場合があります。
- 本装置に接続したラジオやオーディオプレーヤ、テレビ画面などにノイズが出る場合があります。
- 繰り返し本装置からの出力が停止するような場合は直ちに使用を中止し、マクセルサポートセンターにご相談ください。
→ P.31
- 停電時に自動的にリチウムイオン電池からの出力に切り換わりますが、その際、短時間（0.01 秒）電力が低下するため、テレビ画面の一時的な乱れやラジオ等にノイズが出る場合があります。
- 電力供給時間は、電池残量・本装置の保存状態およびお使いの電化製品により異なります。
- リチウムイオン電池には寿命があり、充放電回数を重ねたり、時間が経過するにつれてリチウムイオン電池容量は徐々に低下するため、使用できる時間が短くなります。
- 人命に直接かかわる医療機器、システム、人身の損傷に至る可能性のあるシステム、社会的・公共的に重要なシステム、またはこれに準ずる装置・システムにはご使用できません。

付属品の確認

ご使用前に

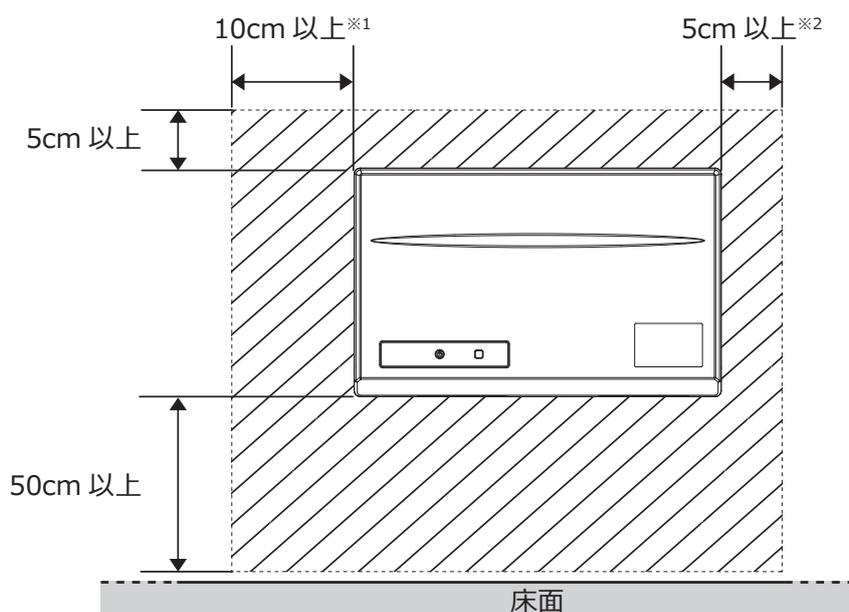
取扱説明書（本書）・・・1部
（補足資料が付属する場合があります）



保証書・・・1部



設置スペースについて



⚠ 注意

● メンテナンスのため、以下空間を確保ください。

左（排気口）側：10cm以上※1

上側：5cm以上

右側：5cm以上※2

下側：50cm以上

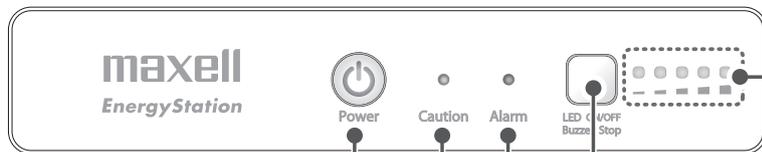
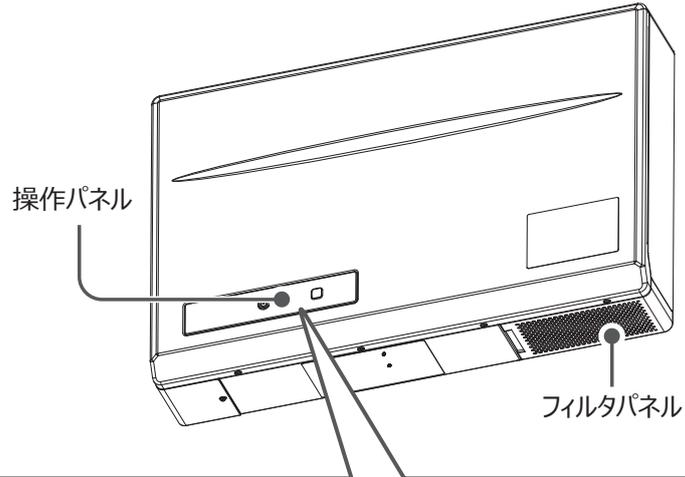
※1：作業時40cm以上確保できるようにしてください。

※2：作業時35cm以上確保できるようにしてください。

● ファン排気で壁が汚れたり結露することがあります。壁面側にアルミホイルを貼ると汚れを軽減できます。

各部のなまえと操作パネル

装置前面



電池残量インジケータ

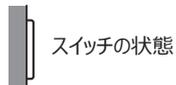
電池残量と動作状態を表示します。

- ・出力中：6段階で残量を表示します。
- ・充電中：スイープ表示します。

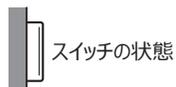
出力スイッチ (Power) 緑色 LED

本装置からの電力出力をオンまたはオフにします。

- ・緑点灯：電力出力オン状態



- ・緑消灯：電力出力オフ状態



ブザー停止・残量表示スイッチ (LED ON/OFF Buzzer Stop)

ブザー鳴動時にブザーを停止させます。

- ・通常時にスイッチを長押し (約 5 秒間) : 残量表示のオン / オフを切り替えます。
- ・残量表示オフ時にスイッチを押す : 残量を表示します。

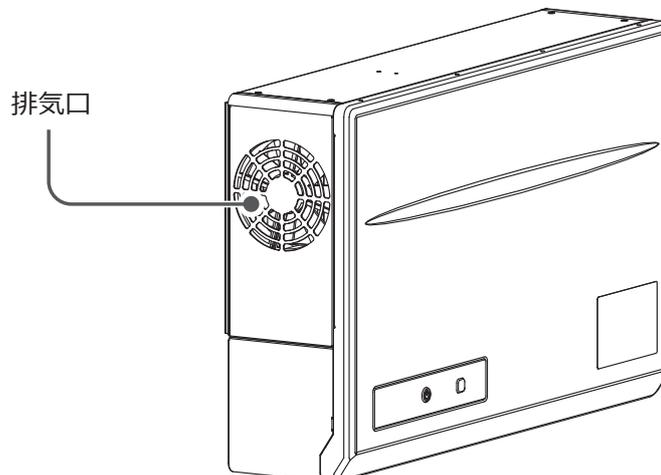
アラーム (Alarm) 赤色 LED

故障が発生した場合に点灯します。

コーション (Caution) 橙色 LED

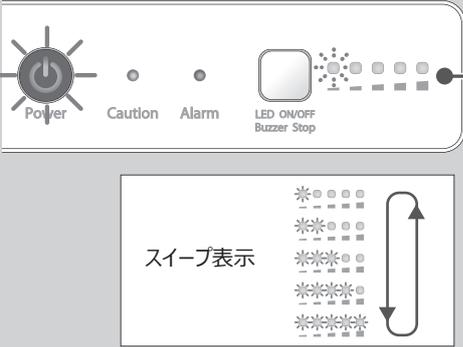
一時的に正常動作できない場合に点灯もしくは点滅します。故障ではありません。

装置側面



操作パネルランプ表示の見かた

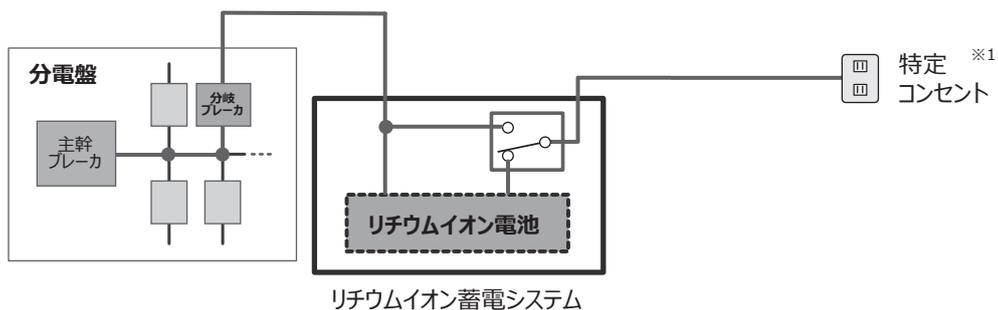
 : 点灯を示します

操作パネルランプ表示	装置の状態	動作状況								
 <p style="text-align: right;">全消灯</p>	停止中	<ul style="list-style-type: none"> ● 出力スイッチ (Power) : オフ ● 出力供給 : 停止 								
 <p style="text-align: right;">消灯</p>	待機中	<ul style="list-style-type: none"> ● 出力スイッチ (Power) : オン ● 電池残量インジケータ^{※1} : 消灯 ● 出力供給 : 商用電源から供給 <p>※1 : 電池残量表示を点灯させる場合は、ブザー停止・残量表示スイッチを長押し (約5秒) してください。</p>								
 <p style="text-align: right;">点灯</p> <p style="text-align: center;">スweep表示</p>	充電中	<ul style="list-style-type: none"> ● 出力スイッチ (Power) : オン ● 電池残量インジケータ : スweep表示 ● 出力供給 : 商用電源から供給 								
 <p style="text-align: right;">点滅</p> <p style="text-align: right;">点滅</p> <table border="1" data-bbox="223 1657 746 1877"> <thead> <tr> <th>電池残量</th> <th>電池残量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10%以下 </td> <td>41 ~ 60% </td> </tr> <tr> <td>11 ~ 20% </td> <td>61 ~ 80% </td> </tr> <tr> <td>21 ~ 40% </td> <td>81%以上 </td> </tr> </tbody> </table>	電池残量	電池残量	10%以下	41 ~ 60%	11 ~ 20%	61 ~ 80%	21 ~ 40%	81%以上	バックアップ 運転中 (放電中)	<ul style="list-style-type: none"> ● 出力スイッチ (Power) : オン ● 電池残量インジケータ^{※2} : 点滅または消灯 (電池残量を表示) ● 出力供給 : リチウムイオン電池から供給 <p>※2 : 電池残量インジケータは、使用条件、温度環境により正確に表示されない場合があります。</p>
電池残量	電池残量									
10%以下	41 ~ 60%									
11 ~ 20%	61 ~ 80%									
21 ~ 40%	81%以上									

操作を行う前の準備

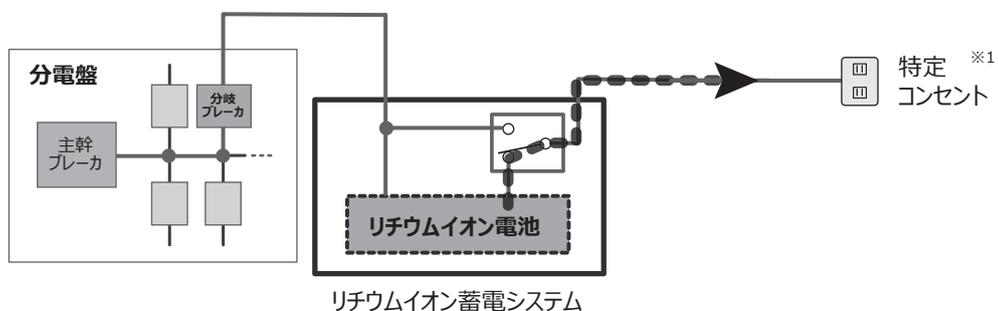
装置の動作概略図

全体配線概略図



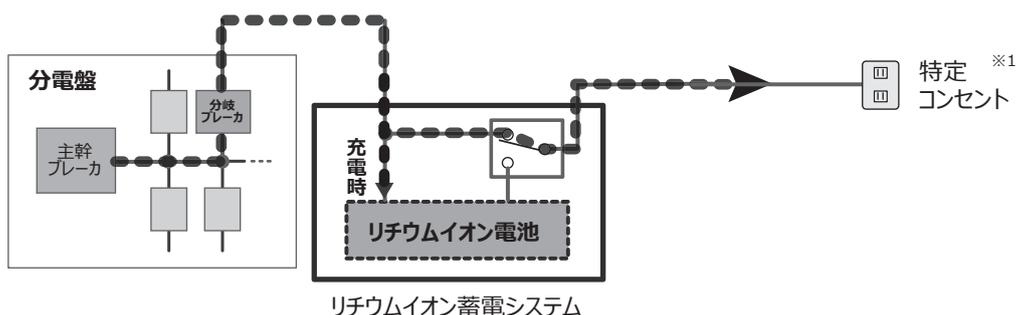
バックアップ[®]運転

- バックアップ運転は停電時に自動的にいきます。 ※ 2



商用運転

- 商用電源を出力します。
リチウムイオン電池が満充電でない場合は充電も行います。



※ 1 : 本装置から供給されるコンセントを指します。

※ 2 : 本装置に異常がある場合は、停電が発生してもバックアップ運転に切り替わりません。詳細は、「装置の動作状態」

➔ P.23 を参照してください。

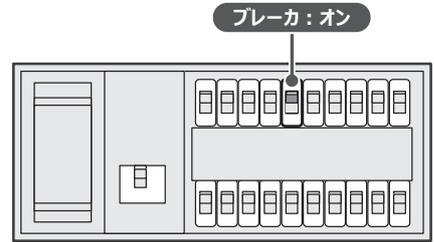
設置後に初めてご使用になる場合

本装置は、安全のために出荷時は満充電ではありません。設置後初めて使用する際、満充電まで自動的に充電が行われます。(6 時間程度)

運転する

- 1 分電盤の本装置用分岐ブレーカをオンにすると、出力スイッチ (Power) が点滅します。

出力スイッチ (Power) が点滅から消灯になります。

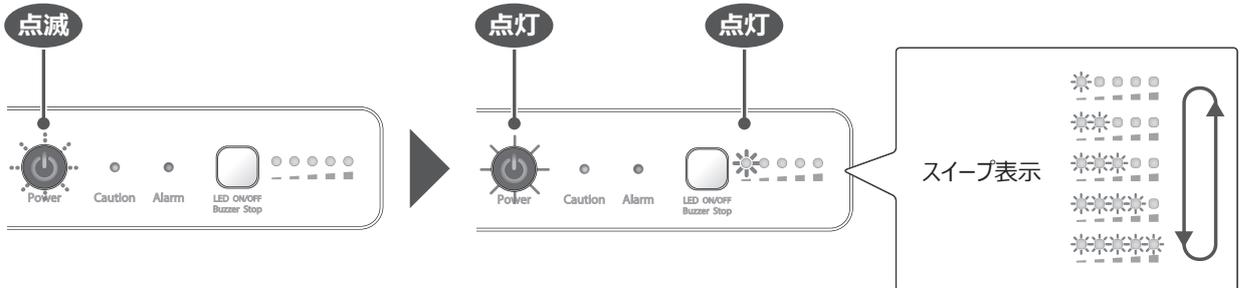


- 2 約 15 秒待ちます。

- 3 装置の出力スイッチ (Power) をオンにします。

出力スイッチ (Power) が点滅し、ブザーが鳴ります。しばらくすると、出力スイッチ (Power) が点滅から点灯になり、充電が開始されます。

※ ブザー停止・残量表示スイッチを押してもブザーは停止しません。



運転のしかた

設置後に初めてご使用になる場合（つづき）

接続機器の消費電力が許容範囲内か確認する

消費電力が許容範囲内か確認を行います。（推奨手順）

1 商用運転中に本装置の出力先コンセントに、充電対象機器を接続します。

接続した家電製品の電源の取り扱い、家電製品の取扱説明書をご覧ください。

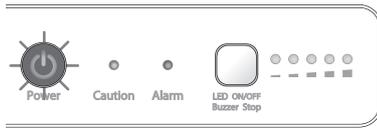
2 本装置を起動させて、5～10分待ちます。



3 コーション LED が点滅しないか確認します。

消費電力の合計が 800W を超えている場合は、コーション LED が点滅します。

消費電力が 800W を超えていない場合



消費電力が 800W を超えている場合



4 使用優先順位の低い機器を本装置の出力先コンセントから外します。

コーション LED が点滅した場合は、消費電力の合計が 800W を超えています。消費電力の合計が 800W を超えないようにご使用ください。

充電が完了した場合

本装置の充電が完了すると次のような表示になります。



待機中（動作正常）

充電完了直後は待機中になり、電池残量インジケータは「消灯」します。



電池残量を確認する場合は、ブザー停止・残量表示スイッチを長押し（約 5 秒）してください。電池残量インジケータが点灯し残量を表示します。

※電池残量表示についての詳細は [→ P.15](#) を参照ください。

停電時の操作

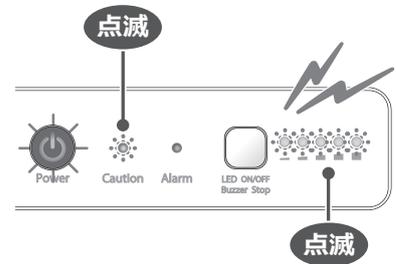
停電が発生した場合

1 操作パネルのコーション LED が点滅し、ブザーが 30 秒間鳴ります。

電池残量が一定以上ある時は、自動的にリチウムイオン電池からの出力に切り換わります（バックアップ運転）。

商用電力が回復すると・・・

自動的に商用運転（充電状態）に切り替わります。



停電時の出力停止操作

停電時には、自動的にリチウムイオン電池からの出力に切り替わり、本装置の出力先コンセント等への給電を継続します。この状態で電池残量の消費を節約するために、出力を停止することができます。

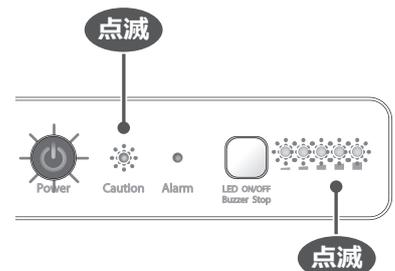
ご注意

- 停電時に出力停止操作を行った場合、コールドスタート (→ P.20) により再起動させる事ができます。その場合、自動的に充電されるので出力スイッチ（Power）をオフにしないでください。
- 停電回復後は、出力スイッチ（Power）をオンにすると給電を開始できます。

運転のしかた

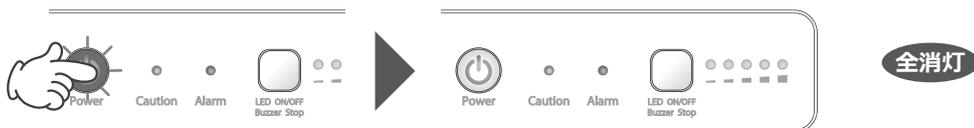
1 停電時のパネル表示は以下のようになります。

コーション LED と電池残量インジケータが点滅表示します。



2 出力スイッチ（Power）をオフにします。

LED が消灯し、出力を停止します。



停電時の操作（つづき）

停電時の出力操作（コールドスタート）

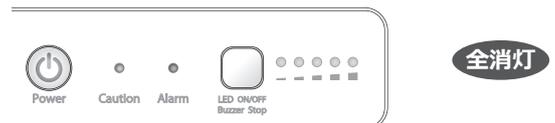
停電時に本装置を停止させていた場合、リチウムイオン電池の電力により本装置を起動し、本装置の出力先コンセント等への給電を行うことができます。

ご注意

- 停電時、出力スイッチ（Power）をオンにしても、コールドスタートしません。下記の手順に従って操作してください。

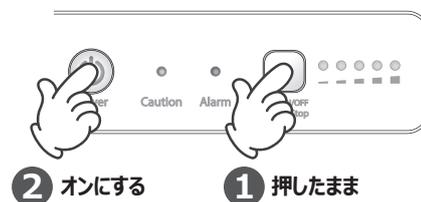
1 停電発生時（出力停止状態）

LED が全消灯しています。



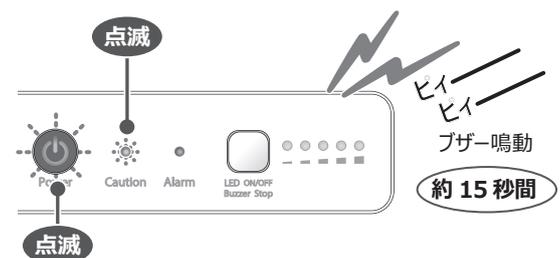
2 ブザー停止・残量表示スイッチ（LED ON/OFF Buzzer Stop）を押したまま、出力スイッチ（Power）をオンにします。

ブザーが鳴ってから ① を離します。

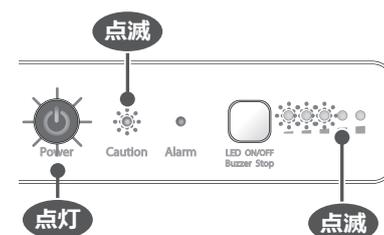


3 約 15 秒間、出力スイッチ（Power）LED とコーション LED が点滅します。

※ ブザー停止・残量表示スイッチを押してもブザーは停止しません。



4 出力スイッチ（Power）LED が点灯し、コーション LED と電池残量インジケータが点滅し、AC100V が出力されます。



停電が復帰した時

- **装置が停止していない場合**（バックアップ運転中・コールドスタート中）
自動的に商用電源を出力し、充電します。
- **装置が停止している場合**
出力スイッチ（Power）をオンにすると運転を開始します。

シャットダウン操作

本装置をシャットダウンする

ご注意

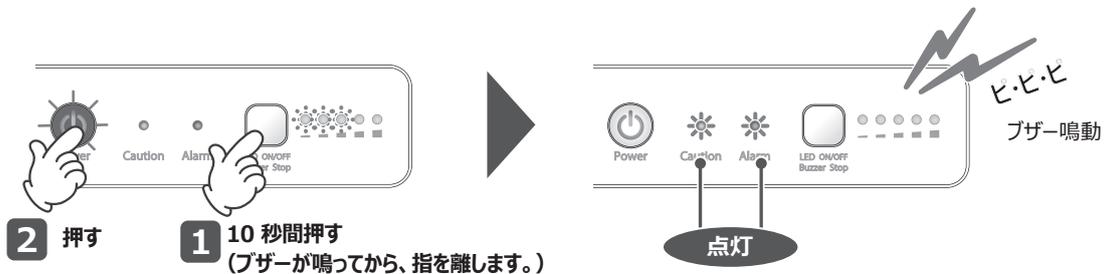
- 長期不在にする場合は、シャットダウン操作を行ってください。
- シャットダウン操作を行う前に、電池残量インジケータが3つ以上点灯するまで充電してください。

1 商用電源が通電中に、出力スイッチ（Power）がオンの状態で、ブザー停止・残量表示スイッチ（LED ON/OFF Buzzer Stop）を10秒間押します。

ブザーがピッ・ピッ・ピッ・ピッ・ピッ・ピッ・ピーと鳴ってから、指を離します。

2 出力スイッチ（Power）を押し、オフにします。

ブザーが3回（ピ・ピ・ピ）と鳴りコーションLEDとアラームLEDが同時に点灯します。（本装置用分岐ブレーカをオフにするまで点灯を保持します。）



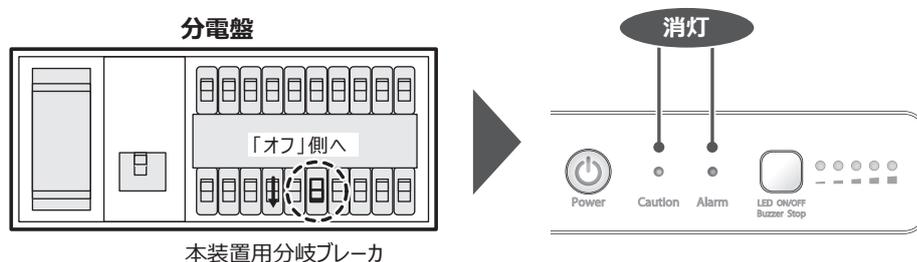
運転のしかた

ご注意

ブザーが3回（ピ・ピ・ピ）と鳴らず、コーションLEDとアラームLEDが同時に点灯しない場合は、出力スイッチ（Power）がオフになっていることを確認する。
分電盤の本装置用分岐ブレーカを一旦オフにし、約20秒待ってから出力スイッチ（Power）をオンにして、再度「シャットダウン操作」1項から行ってください。

3 分電盤の本装置用分岐ブレーカをオフにします。

20秒以上経過後に、コーションLEDとアラームLEDが消灯したことを確認してください。



4 シャットダウンを確認します。

出力スイッチ（Power）を1回押します（オンの状態）。

出力スイッチ（Power）のLEDが点滅しない場合は、シャットダウン状態です。

最後にもう1度、出力スイッチ（Power）を押し、出力スイッチ（Power）をオフの状態にしてください。

ご注意

出力スイッチ（Power）の緑色LEDが点滅した場合は、出力スイッチ（Power）をオフにしてから分電盤の本装置用分岐ブレーカをオンにして、再度出力スイッチ（Power）をオンにし「シャットダウン操作」1項から行ってください。

ブザー停止

ブザーを停止させる

停電時や異常時にブザー音が鳴った場合は、ブザー停止・残量表示スイッチ（LED ON/OFF Buzzer Stop）を押してブザーを停止させることができます。

ブザー停止・残量表示スイッチの使いかた

ブザー停止・残量表示スイッチ（LED ON/OFF Buzzer Stop）を1秒以上押した時に動作します。

① ブザーを停止する

ただし、次の場合はブザーを停止できません。

- 運転開始時のブザー音 [→ P.17](#)
- コールドスタート運転開始時のブザー音 [→ P.20](#)

② コールドスタートを起動する

「停電時の出力操作（コールドスタート）」参照 [→ P.20](#)

③ シャットダウンする

「シャットダウン操作」参照 [→ P.21](#)

電池残量表示を確認する

- ① 待機中に電池残量表示が表示されていない場合は、ブザー停止・残量表示スイッチを長押し（約5秒）します。 [→ P.18](#)
- ② バックアップ運転中には、電池残量表示が常時表示されます。

ご注意

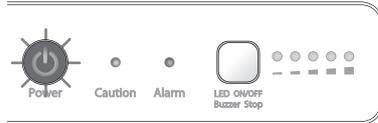
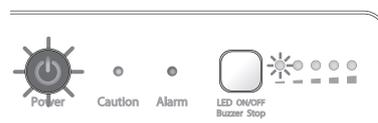
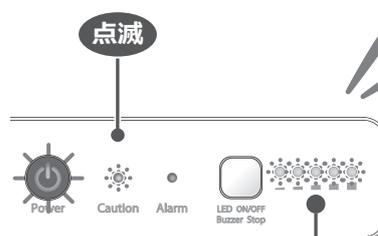
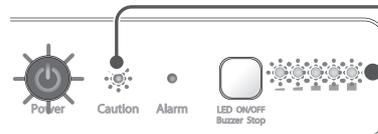
充電中は、本機をバックアップ運転にし、充電量を確認してください。 [→ P.15](#)

装置の動作状態

本装置のみで使用した時の動作状態を操作パネル部のランプとブザーで表示します。

動作が正常な時

 : 点灯を示します

分類	操作パネルランプ表示・ブザー鳴動	装置の状態	対処方法
停止中	 <p>全消灯</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 出力スイッチ (Power) : オフ ● 出力供給 : 停止 	特に操作の必要はありません
待機中		<ul style="list-style-type: none"> ● 出力スイッチ (Power) : オン ● 電池残量インジケータ : 消灯 ● 出力供給 : 商用電源から供給 	特に操作の必要はありません
	 <p>点灯</p>	<p>電池残量インジケータが消灯時に、電池残量を表示させる場合は、ブザー停止・残量表示スイッチを長押し (約 5 秒間) すると電池残量インジケータが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 出力スイッチ (Power) : オン ● 電池残量インジケータ : 点灯※ 1 ● 出力供給 : 商用電源から供給 	特に操作の必要はありません
充電中	 <p>点灯</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 出力スイッチ (Power) : オン ● 電池残量インジケータ : スイープ表示※ 2 ● 出力供給 : 商用電源から供給 <p>※ 2 : スイープ表示は、 P.15 を参照ください。</p>	特に操作の必要はありません
バックアップ運転中 (停電中)	 <p>点滅</p> <p>ブザー鳴動 30 秒間</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 停電になりバックアップ運転に自動的に切り替わりました。※ 3 <p>※ 3 : 主幹ブレーカ、および本装置用分岐ブレーカが「オフ」になっていないか確認してください。ブレーカが「オン」の場合は、停電している可能性があります。停電していない時に、この状態になる場合は、マクセルサポートセンターまでお問い合わせください。 P.31</p>	特に操作の必要はありません
	 <p>点滅</p> <p>点滅</p>	<p>バックアップ運転になり 30 秒間後</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 出力スイッチ (Power) : オン ● 電池残量インジケータ : 点滅※ 1 ● 出力供給 : リチウムイオン電池から供給 	特に操作の必要はありません

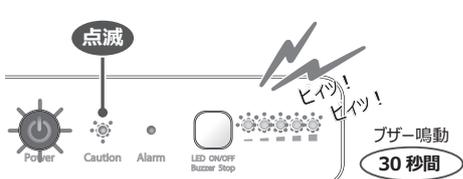
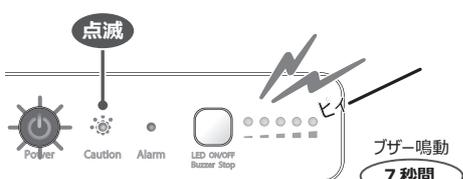
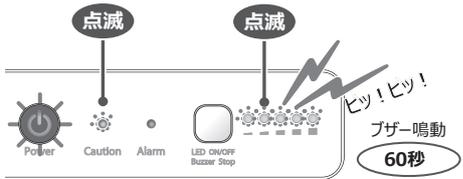
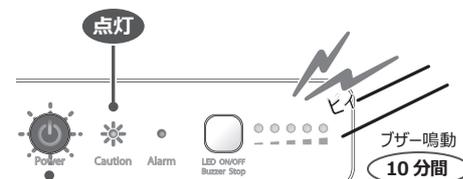
※ 1 : 電池残量インジケータ表示は、 P.15 を参照ください。

お困りのときは

装置の動作状態 (つづき)

保護機能による動作状態

 : 点灯を示します

分類	操作パネルランプ表示・ブザー鳴動	装置の状態	対処方法
電池残量が少ない (バックアップ運転中)	 <p>点滅 Power Caution Alarm LED ON/OFF Buzzer Stop ヒュー! ヒュー! ブザー鳴動 30秒間</p>	間もなくリチウムイオン電池残量が無くなります。	ブザーが停止したら装置が停止します。停電復帰後、自動復帰します。(操作不要)
	 <p>点滅 Power Caution Alarm LED ON/OFF Buzzer Stop ヒュー! ブザー鳴動 7秒間</p>		
過負荷 (バックアップ運転中)	 <p>点滅 点滅 Power Caution Alarm LED ON/OFF Buzzer Stop ヒュー! ヒュー! ブザー鳴動 60秒</p>	消費電力が定格電力(800W)を超えているためバックアップ運転を継続できません。	消費電力を減らしてください。ブザーが鳴動してから60秒以内に消費電力を減らせば、ブザーが停止しバックアップ運転に自動復帰します。
	 <p>点灯 Power Caution Alarm LED ON/OFF Buzzer Stop ヒュー! ブザー鳴動 10分間 点滅</p>		

お困りのときは

装置の動作状態（つづき）

分類	操作パネルランプ表示・ブザー鳴動	装置の状態	対処方法
使用温度範囲外		装置の温度が使用温度範囲外になりました。	温度が使用温度範囲内になれば正常に戻ります。 (特に操作の必要はありません) エラーが続くようであれば、マクセルサポートセンターまでお問い合わせください。 → P.31
電池寿命		リチウムイオン電池の交換時期が近づいています。	特に操作の必要はありません エラーが続くようであれば、マクセルサポートセンターまでお問い合わせください。 → P.31

修理が必要な故障

: 点灯を示します

分類	操作パネルランプ表示・ブザー鳴動	装置の状態	対処方法
修理が必要な故障		装置が故障し臨時商用運転しています。	マクセルサポートセンターまでお問い合わせください。 → P.31
		装置が故障し出力を停止しました。	直ちにマクセルサポートセンターまでお問い合わせください。 → P.31
	<p>出力スイッチ (Power) がオン (押された状態) の時</p>	装置が故障し出力を停止しました。	直ちにマクセルサポートセンターまでお問い合わせください。 → P.31

お困りのときは

故障かなと思ったら

下記の「対処」を行っても解決しない場合は、直ちにご使用を中止して、お買い上げの販売店またはマクセルサポートセンターまでお問い合わせください。 [→ P.31](#)

現象	状態	主な原因	対処
残量表示がゼロのまま	充電が開始されない	本装置に商用電源が接続されていない	分電盤の本装置用分岐ブレーカを確認してください。オンになっていない場合はオンにしてください。本装置用分岐ブレーカオンを確認後、出力スイッチ (Power) をオンにしてください。
家電機器が使えない	家電機器を接続したが、動作しない	家電機器に電力が供給されていない	出力スイッチ (Power) がオンになっているか確認してください。家電機器のプラグを本装置の出力先コンセントに確実に差し込んでください。
家電機器は使えているが、家電機器の使用時間が短い	電池残量が早く減る	家電機器の負荷が大きい	接続する家電機器の合計消費電力を下げてください。
		リチウムイオン電池が寿命	コーション LED が点灯している場合は、出力スイッチ (Power) をオフにし、マクセルサポートセンターまでお問い合わせください。 → P.31

非常停止する

本装置から異臭、異音、発熱、発煙が発生した場合は、分電盤の本装置用分岐ブレーカをオフにして安全のため可能であれば出力スイッチ（Power）をオフにしてください。

または特定コンセントに接続している機器を止めてください。

その後、マクセルサポートセンターへお問い合わせください。 [→ P.31](#)

お知らせ

本装置用の分岐ブレーカーをオフにただけでは、本装置の給電コンセントに電源が供給され続けます。出力スイッチ（Power）をオフにすることによって、給電コンセントの電源を止めることができます。

よくあるご質問にお答えします

質問	回答
電池の寿命はどれくらいですか？	使用条件・設置条件（温度）にもよりますが、満充電状態でご使用いただいた場合には、約 10 年が目安となります。
騒音は発生しますか？	機内冷却のためファンが動作しますが、その場合でも約 37dB 以下です。
どこに設置できますか？	（屋内の）壁にかけて設置します。設置場所によっては壁の補強工事が必要になります。
停電の場合、何か操作は必要ですか？	自動的に本装置から給電されますので、操作は不要です。

仕様

製品名称		エナジーステーション タイプH	
型番		ES-H03	
品番		SES080H-014E-BI	
本体	入力	定格電圧	AC100V
		充電時間	約 6 時間 (25℃) ※ 1
		相・線式	単相 2 線 アース付 中性線有
		定格周波数	50Hz/60Hz
		定格電流	定格負荷、満充電時：10A 定格負荷、充電電流最大時：14A
		回路遮断器	商用電源直送用：20A 充電器・制御用：10A
	出力	定格電圧	AC100V
		相・線式	商用電源運転時：単相 2 線 アース付 中性線有 バッテリー運転時：単相 2 線 アース付 中性線なし
		定格周波数	50Hz/60Hz
		定格電力	皮相電力：1000VA 有効電力：800W
		過負荷保護	商用電源運転時：12A バッテリー運転時：定格電力の 110%以下
	外部通信機能	インターフェース	有線 LAN
		対応プロトコル	ECHONET Lite Version 1.01 Appendix Release B 対応
	蓄電池	定格蓄電容量	1.4kWh
		種類	リチウムイオン電池
	使用環境	周囲温度	0 ~ 40℃
		湿度	10 ~ 90% RH (結露なきこと)
		使用場所	室内 (直接日光のあたる場所や湿度の高いところには設置しないこと)
	その他	騒音	約 37dB 以下※ 2
		期待寿命	10 年 (想定環境温度 25℃) ※ 3
寸法		幅：605mm 高さ：380mm 奥行：155mm (突起部は除く)	
質量		30kg (取付板含まず)	

※ 1：温度環境により充電時間が変化します。

※ 2：反響の少ない無響室で測定した数値です。実際に取り付けた状態で測定すると周囲の音や反響を受け、表示の数値より大きくなる場合があります。

※ 3：保証値ではありません。

ご注意

充電中は、本装置に入力された商用電源を出力します。

取扱説明書で使用している用語・略語

ECHONET Lite 規格	エコネットコンソーシアムが策定したスマートハウス向けの通信規格。エアコンなどの家電製品、本装置、給湯器など情報をやり取りする通信方式を規定。
HEMS	Home Energy Management System（家庭内電力制御システム）の略。
LED	Light Emitting Diode（発光ダイオード）の略。
ONU	光ネットワークユニット (Optical Network Unit : ONU) の略（回線終端装置）
アラーム LED	故障状態の時に点灯。
コーション LED	警報状態の時に点灯もしくは点滅。過剰な負荷など復帰可能な状態。
インバータ方式	圧縮機やモータの回転数を変化させ効率よく運転する方式。
コールドスタート	停電時に本装置を停止させていた場合、リチウムイオン電池により本装置を起動すること。
残量表示	リチウムイオン電池の満充電に対する割合を表示（絶対量ではありません）。
商用（電源）	電力会社から一般家庭などに供給される電力。
商用運転	商用電源から本装置を経由して直接出力に電力を供給している状態。
臨時商用運転	本装置の保護機能が働いたとき商用運転している状態。
バックアップ運転	停電時にリチウムイオン電池からの出力に切り替えて動作している状態。

■配線用推奨部品

名称	定格	メーカー、型番など
電源ケーブル	VVF2.0-3C または 2C	JIS/PSE 対応品
LAN ケーブル	CAT5	

本装置の設計標準使用期間について

本装置は、設計標準使用期間※¹を10年、蓄電容量の劣化を定格容量の50%と定めており、この期間と蓄電容量を超えて使用されますと、経年劣化による発煙、発火等の事故に至るおそれがあります。そのため、使用期間が10年を経過した時点で交換してください。

50%未滿に減少しますと本装置は停止し、その後は使用できなくなります。

※1：設計標準使用期間とは、標準的な使用条件（下記の使用条件表を参照）の下で正しくご使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間です。

無償保証期間とは異なるものですのでご注意ください。

項目	条件
1. 使用環境 ・ 温度／湿度	25℃／50% RH
2. 使用条件 ・ 出力	800W 以下
3. 使用頻度 ・ 充放電回数	1回／日

注意

本装置の停止後に長期間放置した場合でも、発煙、発火等の事故に至るおそれがあります。本装置の撤去、交換については、マクセルサポートセンターまでご連絡ください。 [→ P.31](#)
リサイクルにご協力をお願いします。

設計標準使用期間	10年
----------	------------

本装置の廃棄について

本装置の廃棄に関しては、「保証とアフターサービス」に記載のマクセルサポートセンターまでお問い合わせください。

[→ P.31](#)

保証とアフターサービス

■保証書

保証書は必ず「販売店・お買い上げ日」などの記入を確かめて販売店からお受け取りください。
また、保証書はよくお読みのうえ、大切に保管してください。

■本装置に関するお問い合わせ先

本装置に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

マクセルサポートセンター

TEL : 0120 - 977 - 282

IP 電話の場合、上記番号がつかない場合 : TEL : 03-3432-3188

(受付時間) 9:00 ~ 21:00 (365日)
(電話番号、受付時間は変更になることがあります。)

弊社ではご相談内容を正しく把握し、正確にご回答するため、および電話対応の品質向上のために通話内容を録音させていただいております。あらかじめご了承ください。

マクセル株式会社

〒618-8525 京都府乙訓郡大山崎町大山崎小泉 1 番地

- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては、弊社のグループ会社もしくは業務委託先に個人情報を提供し対応させていただく場合がございます。
- 上記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

ご転居されるとき

ご転居されるときは、必ず上記マクセルサポートセンターにご連絡ください。

マクセル株式会社

<http://www.maxell.co.jp>